平成2 2 年度 (2010年度)



各中学校校区サポートチーム 取組発表会



日時: 平成22年(2010年)7月27日(火)午後1:00~

会場: みのおサンプラザ1号館8階

地域の方々の学校への参画と協働

一中校区サポートチームのとりくみ -

◆豊かな体験と交流

かきの木クラブ

あそびづくりこども村





クラブ活動

農業体験

むかし遊び大会





山の学校

◆子どもの安全

見守り隊全体会

毎日の見守り活動



◆一中校区すこやか交流会……一中校区の子どもたちのすこやかな成長を願って、青少年を守る会、 箕面高校、箕面学園高校、牧落幼稚園、桜保育園、一中、西小、箕面小の連携・交流

環境美化活動







おもしろ体育教室 in 箕面高校





🤽 学校支援地域本部事業

医医马孙冈最等国 切泥一下于一丛

~ 人と人とのネットワークづくり ~

組織

「とどろみの森学園校区 青少年を守る会」の下部組織として『とどろみの森学園 サポート チーム』として組織。

活動のねらい

学校と保護者・地域の方々の協働により、子どもの豊かな育ちを一層充実するための教育活動を展開する。(とどろみの森学園がめざす子ども像「自分発見・ひと発見・未来発見 ~わくわく体験 のびのび失敗 どんどん挑戦~」をめざし、地域としてサポートする教育活動の充実を図る)

事業の企画・運営

地域支援コーディネーター・アドバイザーを中心に運営。スタッフ等は地域の人材を掘り起こし、事業に応じて協力を依頼 「地域の人材ネットワークづくり」

本年度の事業計画

見守り隊活動の充実 子どもたちの「安全・安心」な通学路支援

学校農園·花壇づくり 子どもたちの学習環境支援の充実

部活動の支援 学校教育活動の多様化への取り組み

学校ロゴマークづくり 学校周辺の美化活動を推進

校区カレンダーづくり ■ 幼稚園・学校・地域の活動を紹介

地域開放室の有効活用
教育コミュニティづくりの推進

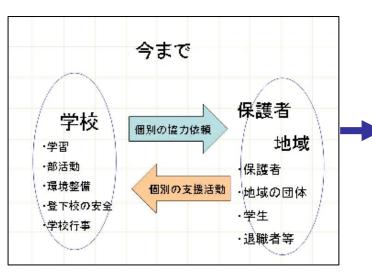
<mark>パソコン教室</mark> 地域情報誌「すくすくネット」の充実とコミュニティづくり

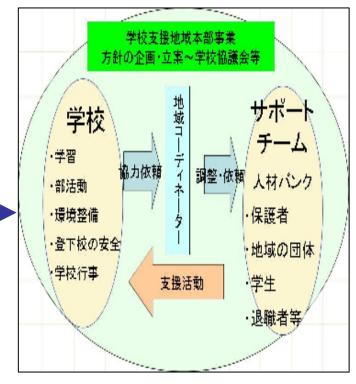
学校支援ボランティアの編成 学校支援活動の充実に向けて人材ネットワークづくり

第二中学校区サポートチーム(二中・萱野小・北小・萱野北小) つながり~生きていく力を

◆目的~地域の教育力を高める

- 子どもたちの教育をよりよいものにする
- ・地域住民の自己実現や生きがいづくり
- ・学校を核とした地域のつながりを強める





◆共通の取り組み

- 1 学習ボランティア
- 2 ふれあいボランティア
- 4 安全ボランティア
- 5 クラブ・部活ボランティア
- 3 読書ボランティア
- 6 環境整備ボランティア

◆各校の取り組み

二中

「ボランティアタイム」から・地域のボランティアグループの活動に参加

「学校と地域の文化祭」



菅野小

「つくって遊ぼう!か やのキッズ」

「物をつくる」「食べる」 「遊ぶ」

子どもの生活体験を豊にし、つながりを深める 活動



北小

今年のイチオシ 「ボランティアの公募」

- ・保護者の家庭科、総 合学習の支援
- ・地域パソコンサークル のメンバーによる支援



萱野北小

「萱北地域クラブ」

コーディネーターを中 心に放課後と休日の活 動を企画運営



学校支援地域本部事業 第三中学校区サポートチーム

子育て講演会『思春期の子どもへの向き合い方』

講師 服部祥子さん(人間科学大学 名誉教授・精神科医)



思春期が心も体も特別であることはお話を聞いてなる ほどと思いました。今、まさに思春期の息子を持つ親とし て、悩んでいる事は、そんなに思い悩まなくてもいいという 気持ちになりました。今日のお話しを忘れずに、子どもと 向き合う前向きな気持ちにさせていただきありがとうござ いました。(参加者の感想から)

たんぽぽの会

卒業式・入学式では、花道のプランターを育てたり、 クリスマスに向けて中庭にツリーの飾りつけをしたり、 横断幕を掲示するなどしながら、環境整備をとお して生徒たちを元気づけています

とんとんとん

現在21名の PTA 会員と OB で活動しています。毎月のおはなし会では、絵本の読み語りやペープサートなどの活動を行っています。また、国語の授業を協働でつくったり、平和登校日のコーナー活動や地域行事の「まちかどふれあい広場」などにも協力しています。

にじの会

「本はともだち!」は、西南小学校図書館のキャッチコピーです。学校と連携して、読書の楽しさやおもしろさを感じ、本が子どもたちの身近なものとなるよう、「にじの会」は、火曜日の放課後に「おはなし会」を行っています。子どもたちも大変楽しみにしてくれています。







四中校区 学校支援地域本部事業

見守り活動

PTAや校区守る会

- ○朝の登校指導登校班と一緒に登校し 校門前で安全誘導
- ○自転車通学小野原東地区の生徒校門前や地域の交差点
- ○飛び出し君手作りの飛び出し君一時停止 注意喚起

体力低下→ジャンピングボード寄贈╏

地域コミュニティー作り

豊川南小学校を会場に ニューカマーの力を地域に 校区守る会や福祉会主催

- 〇ふれあい納涼大会 四中ブラスバンド部の参加
- 〇ふれあい運動会 四中部活動対抗リレー

学習支援

確かな学力の育成

- ○学び舎 豊南小 放課後の学びの場 低学年を対象にスタート コーディネーター、大学生
- ○学び舎ユース 四中定期考査前に復習中心元中学校教師

ボランティア活動

豊かな体験活動

- Oアドプト活動 クリーン作戦 福祉会やPTAと協働 校内緑化や校内美化
- ○ボランティア体験

シニア体験・点字体験 手話体験・要約筆記体験 地域の協力

第五中学校区学校支援地域本部(五中校区サポートチーム)報告

中小学校の取り組み(登校下校時の安全指導、学校支援地域ボランティアとの交流)

20年度、集団登校時に男子児童が大人の男性にけられるという極めて残念な事件があり、それを契機に教職員はもちろん、PTA、青少年指導員、青少年を守る会、福祉会、民生児童委員などに呼びかけ、地域ぐるみで幅広く「学校支援ボランティア」を中心に子どもたちの安全を見守る取り組みを行っている。登校下校の安全指導は毎日行い、毎月2回以上の校区の安全パトロールを行っている。

また、学校支援地域ボランティアを学校に招き、12月には1年生

が「昔から伝わる遊び」を教えていただき、2月には3年生が「昔の生活のようす」を当時のものなどを見せてもらいながら話をしていただいている。核家族化がすすむ今の子どもたちにとって、 貴重な体験ができ、これをきっかけに、参観・学校行事等にも来校いただいている。

第五中学校の取り組み(人材バンク『五中支援ネットワーク』)

第五中学校では以前より、人権サークル Hand in Hand の活動や、文化祭、体育大会等の学校行事に、PTAの枠組みを越えて地域の皆さんの力添えをいただいてきた。箕面市内では止々呂美に次ぐ小規模校である本校にとっては、地域の支援は、学校の教育機能を効果的に発揮するうえで、欠くことの出来ないものとなっている。

21年度、これまでの学校と地域の支援関係をより強固に、より効率的にすすめることを目的に『五中支援ネットワーク』を立ち上げた。これは、五中の教育活動をご理解、ご支援いただけるボランティアの人材バンクとしての役割を行っている。五中支援ボランティアのメンバーには、メールを使って確実に各行事の案内を届け、メンバーの貴重な時間を効果的に活用することができるようになった。

昨年11月21日には、「早寝、早起き、朝ごはん」をテーマに講演会を行い、幅広い世代の方に 五中校区サポートチームを知っていただくとともに、地域ぐるみで子どもたちのすこやかな成長を 見守っていくための契機となった。

◎地域コーディネーターとしてのやりがい保護者、地域の皆さん、先生、生徒たちと協力して行事を実施したとき。行事を作り上げていく中で様々な人たちと交流出来たこと。

◎今後取り組みたいこと地域の人材の経験や専門知識を生かした学校支援。





六中校区は、ひとつ! 「めざす子ども」を地域で支援

キャッチコピー

「めざす子ども」

豊かな経験 自信と自立

- ①将来にいきてはたらく学力をもった子ども(確かな学力)
- ②自分で考え主体的に行動する子ども (主体性)
- ③自分に自信をもち、まちがうことを恐れずチャレンジする子ども(自己有用感)
- ④コミュニケーション力を高め、お互いを認め合い幅広い人間関係を築ける子ども (集団づくり)

 中
 第六中学校

 小
 東小学校

 小
 サ学校

 少か少
 ・

 少かし幼稚園
 ・

 保
 東保育所

 あいさつキャンペーン
 子ども会議からの発信

 青少年を守る会・福祉会の支援

登下校の安全の見守り 保護者・地域の安全パトロール 青パトによる巡回

環境整備 校庭の芝生・花壇の整備 草ひき

校区クッキング(おせち料理・もちつき) 地域から応援スタッフ 食材の提供

サマーメモリー(学校に泊まろう!) 子どもの異年齢交流 地域ぐるみの支援

学校支援地域本部事業 六中校区サポートチーム